



質の高い学術情報と学習環境をすべての人へ ～ 島根大学附属図書館の一般公開 ～

附属図書館

島根大学附属図書館は、2013年8月に『附属図書館の理念と目標』を定め、その中で、「地域に根ざし、社会に貢献できる図書館を目指し」、「地域の学術情報拠点として、資料提供、連携企画、情報発信等を積極的に行」うことを1つの目標に活動しています。

本館（島根県松江市）は、幅広い分野の学術情報を収集・提供するとともに、多様な学習空間を整備しています。また、学内外に向けた企画展示や講演会なども積極的に開催しています。一方、医学図書館（同出雲市）は、地域最大級の医学及び看護学の専門図書館として、最先端の医療情報を中心的に収集・提供しています。両館は一般の皆様にも広く公開しており、生涯学習の場として、医療情報入手の拠点として、年齢や国籍を問わず日々多くの方にご利用いただいています。

地域における生涯学習の拠点である図書館は、すべての人が多様な情報にアクセスできる環境を提供し続けるという、極めて重要な社会的使命を帯びています。島根大学附属図書館は、これからも、質の高い学術情報と学習環境の提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

